

2023年6月9日

『武蔵文化論叢』編集委員会

『武蔵文化論叢』編集委員会では『武蔵文化論叢』第24号への投稿論文等を募集いたします。投稿を希望する方は、下記の要領にしたがってエントリーの上、提出してください。

記

1. エントリー締切日

締切日：2023年7月27日（木） ※メールに限る。

提出書類：武蔵文化論叢エントリー用紙（様式自由）1枚

- ・A4サイズに以下①～⑥の項目を記入し、メール添付してください。
 - ①論文タイトル、②氏名、③所属（専攻名・学年・学籍番号、在籍者以外の方は在籍時の専攻名・学籍番号）、④指導教授名、⑤連絡先（郵便番号・住所・電話番号・E-mail）、⑥掲載区分（4. 投稿規定参照）
- ・ファイル名及びメール件名は「武蔵文化論叢エントリー」とすること。

締切後に『武蔵文化論叢』編集委員会よりエントリー確認メールを送ります。

締切日を4、5日過ぎても確認メールが届かない場合は、編集委員会まで問い合わせてください。

2. 論文提出締切日

締切日：2023年9月24日（日）

提出方法：論文及び要旨はWORDおよびPDFファイルにして提出すること。

指定の場所にクラウド保管し、メールにてその旨連絡してください。

提出書類：

- ・論文
 - ・査読用要旨（A4サイズ、1,000字程度。） ※修士論文要旨を掲載する場合は提出不要
 - ・題目届（A4サイズに以下①～③の項目を記入し、ファイル名は「題目届」とすること。）
 - ①論文タイトル（欧文タイトルを併記）、②氏名（欧文氏名を併記）、③400字詰原稿用紙換算枚数
- ※論文タイトルは校正時に修正が可能です。

3. 送付先・問合せ先

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1

武蔵大学 運営部 大学庶務課 『武蔵文化論叢』編集委員会宛

bunkaronsou@sec.musashi.ac.jp

※クラウド保管での提出が難しい場合は、事前に編集委員会に問い合わせてください。

4. 投稿規定

- ① 投稿する原稿は人文科学関係の論文等とする。
- ② 論文の投稿資格を有する者は、武蔵大学大学院人文科学研究科博士前期・後期課程在籍者、博士前期・後期課程修了者、博士後期課程修了必要単位修得済退学者、科目等履修生及び研究生とする。ただし、進学奨励学生は除く。修了者・退学者については、修了後・退学後それぞれ3年以内の者に限る。
- ③ 原稿は未発表のものとする。
- ④ 原稿は本投稿規定及び執筆要領にしたがい作成・提出するものとする。
- ⑤ 原稿は掲載区分に応じて、400字詰原稿用紙換算で次の枚数を目処とする。
(いずれも、注、参考文献、図表を含む。)ただし、日本文化専攻者の「注」は文末一括とする。

| 【掲載区分】 | | |
|--------|------------------|--------|
| | 論文 | 50枚 |
| | 研究ノート（翻訳・調査報告含む） | 30枚 |
| | 文献・資料紹介 | 10～20枚 |
| | 修士論文要旨 | 5枚 |

- ⑥ 投稿する者は『武蔵文化論叢』編集委員会に、原稿及び要旨を提出する。要旨は1,000字程度とする。
- ⑦ 投稿する場合は指導教授とよく相談すること。原稿は、人文科学研究科教務主任と編集委員の協議によって選出されたその分野を専門とする大学院担当教員の査読を受ける。その結果、加筆・修正を求めることがある。

5. 2023年度スケジュール

| | | |
|-------|-------------|-----------|
| 2023年 | 6月9日 | 募集開始 |
| | 7月27日 | エントリー締め切り |
| | 9月24日 | 論文原稿締め切り |
| | 9月下旬～11月中旬 | 査読期間 |
| | 11月中旬～12月上旬 | 原稿書き直し期間 |
| | 12月3日 | 修正原稿締め切り |
| 2024年 | 1月中旬～2月中旬 | 校正2回 |
| | 2月下旬 | 校了 |
| | 3月中旬 | 納品 |

6. 注意点

- ・上記のスケジュールのとおり、今年度学位論文を提出される方は、原稿の校正作業と学位論文執筆は同時進行となります。投稿される場合は無理のないようにお願いします。
- ・図版の製版に関しては、実費を徴収することがあります。
- ・図表はカラー印刷が可能ですが、ページ数により実費を徴収することがあります。
- ・抜き刷りは1タイトルにつき30部を投稿者用に供します。規定以上に必要とする場合は、投稿者の実費負担とします。

以上